

今年も健康な胃腸で過ごしましょう！



**この時期よくある胃腸の不調の原因と対策は！
食べ過ぎ！飲み過ぎ！を生薬末が改善！**

●「食べ過ぎた、苦しい！」と感じたときは

胃は食べたものを一時的に溜め、胃液（胃酸）で消化して、少しずつ十二指腸から小腸へ送ります。そのため、一度に大量に食べると、食べものが胃に留まる時間が長くなり、胃への負担も大きくなるので、胃のもたれや胃重、膨満感を感じます。

●「食べ過ぎ！」の、胃のもたれや膨満感にこれが効く！

苦味健胃生薬「オウレン・オウバク」の苦味成分の働きと、芳香性健胃生薬「ケイヒ・チョウジ・ショウキョウ・ウイキョウ・キジツ」の芳香性成分の働きで、低下した胃の活動を高め消化を助けます。

●「飲み過ぎた、ムカムカする！」と感じたときは

アルコールの20%は胃粘膜でゆっくり吸収されますが、このとき胃酸から胃を守る粘膜の働きが妨げられて、胃粘膜が傷つき、むかつきやはきけ、不快感を感じます。さらに残りのアルコールは小腸から吸収されるため、小腸の消化や吸収能力が低下し、下痢を起こしやすくなります。

●「飲み過ぎ！」の、むかつきや吐き気にこれが効く！

苦味健胃生薬「オウレン・オウバク」が胃の炎症を鎮め、芳香性健胃生薬「ケイヒ・チョウジ・ショウキョウ」などが胃を温め、むかつきや吐き気、下痢を改善します。

この季節、あなたの胃腸はフル回転！ よくある胃腸の不調の原因と対策は！

「食べ過ぎた、苦しい！」と感じたときは

胃は食べたものを一時的に溜め、消化液（胃酸）で消化しやすくして、少しずつ十二指腸から小腸へ送ります。なので一度に大量に食べると、食べものが胃に留まる時間が長くなり、胃への負担も大きくなるため、胃のもたれや胃重、膨満感を感じます。特に肉や揚げ物、天ぷらなどの脂っぽいものは消化に時間がかかりやすくなるので注意が必要です。

「飲み過ぎた、ムカムカする！」と感じたときは

アルコールの20%は胃の表面で直接吸収されますが、このとき胃壁から胃を守る粘膜の働きが妨げられて、胃の粘膜が傷つき、むかつきやはきけ、不快感を感じます。さらに残りのアルコールは小腸から吸収されるため、小腸の消化や吸収能力が低下し、下痢を起こしやすくなります。また、アルコールは肝臓で分解されますが、アセトアルデヒドという物質が残ると、二日酔いにつながります。



食べ過ぎ！飲み過ぎ！を生薬末が改善！

「食べ過ぎ！」の、胃のもたれや膨満感にこれが効く！

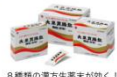
苦味健胃生薬の「オウレン・オウバク」の苦味成分の働きと、芳香性健胃生薬「ケイヒ・チョウジ・ショウキョウ・ウイキョウ・キジツ」の芳香性成分の働きで、低下した胃の活動を高め消化を助けます。また「手動計エキス」が胆汁の分泌を促進し、脂肪分の消化を促進します。

「飲み過ぎ！」の、むかつきやはきけにこれが効く！

苦味健胃生薬「オウレン・オウバク」が胃の炎症を鎮め、芳香性健胃生薬「ケイヒ・チョウジ・ショウキョウ」などが胃を温め、むかつきやはきけ、下痢を改善します。

「ストレスや加齢」にもおすすめ！

「ストレス」により、胃をコントロールする自律神経の働きが乱れると、胃腸全体の活動も低下します。また「加齢」により、胃のぜんどう運動が低下したり、胃の粘膜を維持する生成も低下するため、食べ過ぎや飲み過ぎの症状が現れやすくなります。



←上記の内容が記載されている「食べ過ぎ飲み過ぎリーフレット」です。（B6サイズ・両面印刷）

※1店舗100枚まで、サービスさせていただきます。
※大草薬品HPから、原稿のダウンロードもできます。
ぜひご利用ください。

8種類の和漢生薬末が胃腸を守ります 胃痛、胸やけ、胃部・腹部膨満感に

第3類医薬品



和漢薬主剤 大草胃腸散

第2類医薬品



アルファ大草胃腸薬



本年もよろしく
お願い致します